

## 令和２年度 第９回理事会

日 時：令和２年１２月４日（金） １５：３０～１５：５０

場 所：テレビ会議（つくば市、日立市、川崎市）

### I．報 告

- １．職員給与規程の一部改正について
- ２．（国研）森林研究・整備機構における新型コロナウイルス感染者の発生について  
（非公表）
- ３．（国研）森林研究・整備機構における新型コロナウイルス感染症対策について
- ４．令和２年度特定母樹等普及促進会議の開催状況について

### II．その他

- １．今後の行事予定について
- ２．主要行事

理 事 会 資 料  
令 和 2 年 1 2 月 4 日

## 職員給与規程の一部改正について

### 1. 給与規程の改正について

国家公務員において「公務員の給与改定に関する取扱いについて」が閣議決定され、官民格差に基づく給与水準の改定が行われることとなった。

当法人においても、国家公務員に準じた内容で労働組合に給与改定を提案し、賃金改定交渉において妥結したことから、令和2年12月1日に職員給与規程の一部改正を行った。

### 2. 改正の主な概要

#### (1) 特別給の支給割合の引き下げ

特別給の支給割合を0.05月分引き下げ。

俸 給 表	改正前	改正後
一般職員・技術専門職員・研究職員	4.50月	4.45月
任期付研究員	3.40月	3.35月
指定職員	3.30月	3.25月
再雇用職員	2.35月	改定なし

#### (2) 改正時期

令和2年12月1日

理 事 会 資 料

令和2年12月4日

(国研) 森林研究・整備機構

新型コロナウイルス感染症対策実行本部

(国研) 森林研究・整備機構における新型コロナウイルス感染症対策について

実行本部設置後、下記のと通りの対策を講じている。

記

○令和2年2月26日 新型コロナウイルス感染症対策実行本部を設置

- ・新型コロナウイルスの感染の拡大を受け、国立研究開発法人森林研究・整備機構地震等緊急災害対策本部設置要領第2条の規定に基づき、国立研究開発法人森林研究・整備機構地震等緊急災害対策本部（機構対策本部）を設置し、その下に新型コロナウイルス感染症対策実行本部（実行本部）を設置。

○令和2年2月27日 「新型コロナウイルスに係る感染予防対策について」を発出

- ・予防措置の徹底、感染の疑いがある場合の自宅待機、出張及び会議・イベント開催・出席の制限、時差出勤の推進、感染した場合の報告等について周知。

○令和2年3月2日 「新型コロナウイルス感染症拡大防止において出勤することが著しく困難であると認められる場合の休暇の取扱いについて」を発出

- ・学校等の臨時休業要請を踏まえ、出勤することが著しく困難であると認められる場合に特別休暇（出勤困難休暇）を適用することを周知。

○令和2年3月24日 「新型コロナウイルスに係る感染予防対策及び特別休暇の取扱いについて」を発出

- ・令和2年2月27日及び3月2日発出の取扱いについて、4月末日まで延長することを周知。

○令和2年3月31日 「新型コロナウイルス感染症患者（PCR 検査の結果「陽性」）が発生した場合の対応マニュアル」を策定

- ・感染症患者が発生した場合のプレスリリース対応について、手順や確認事項等をマニュアル化。

○令和2年4月8日～4月9日

- ・緊急事態宣言を受け、機構として業務・事業を継続するための体制を決定し、逐次実施。

○令和2年4月17日 「新型コロナウイルス感染症に係る感染予防対策への協力のお願いー緊急事態宣言の対象が全国となったことを受けてー」を発出

- ・緊急事態宣言の対象が全国となったことを受けて、令和2年2月27日発出の予防措置の徹底等を周知のほか、休日も含めた外出の自粛、家族を含めた健康管理等の徹底を依頼。

○令和2年4月24日 「新型コロナウイルスに係る感染予防対策について（更新）」を発出

- ・令和2年2月27日発出及び3月2日発出の取扱いについて、当分の間、実施することを周知。

○令和2年5月13日 「新型コロナウイルスに係る感染予防対策について」の変更を発出

- ・帰国者・接触者相談センターへ相談する際の「症状の目安」が変更となったことを周知。

○令和2年5月27日 「新型コロナウイルス感染症に係る感染予防対策への協力のお願いー緊急事態宣言が全国で解除となったことを受けてー」を発出

- ・緊急事態宣言は5月25日に全国で解除されたが、令和2年2月27日発出の予防措置の継続を依頼。（現在、役職員は、ほぼ通常どおり勤務。）

○令和2年6月24日 「新型コロナウイルスに係る感染予防対策について（更新）」を発出

- ・都道府県による催物（イベント等）の開催や施設の使用制限の段階的な緩和を踏まえ、要件を満たす会議・イベントの開催、施設の使用が可能となることを周知。

○令和2年6月30日 「新型コロナウイルスに係る感染予防対策について」の変更を  
発出

- ・国内移動の自粛要請の解除を受けて、国内出張及び外部開催の会議の出席について、十分な感染リスク軽減措置を講じれば、承諾が不要となること等を周知。

○令和2年8月28日 理事長メッセージ 「新型コロナウイルスに立ち向かう職場  
を目指して」を発出

- ・多くの感染者確認を受け、安心して働ける職場を目指すことを訴えるとともに、この実現のための協力を呼びかける理事長メッセージを発出。

○令和2年9月4日 「新型コロナウイルス感染症患者（PCR 検査の結果「陽性」）が  
発生した場合の対応マニュアル」（Ver. 2）」を発出

- ・感染症患者が発生した場合のプレスリリース対応について、個人情報保護等の観点から改正。

○令和2年11月16日 「地域状況に応じた新型コロナウイルス感染防止対策のお  
願い」を発出

- ・地域状況に応じた感染防止対策を講じることを地方組織へ要請。

○令和2年11月16日 「新型コロナウイルスに係る感染予防対策について」変更を  
発出

- ・感染疑いのある場合の相談先が、「帰国者・接触者相談センター」から「各都道府県が定める連絡先」となったことを受け、所用部分を改正。

○令和2年11月16日 「新型コロナウイルス感染症患者（PCR 検査の結果「陽性」）  
が発生した場合の対応マニュアル」（Ver. 3）」を発出

- ・感染疑いのある場合の相談先が、「帰国者・接触者相談センター」から「各都道府県が定める連絡先」となったことを受けて、所用部分を改正。

令和 2 年 12 月 4 日  
理 事 会 資 料  
林 木 育 種 セ ン タ ー

## 令和 2 年度特定母樹等普及促進会議の開催状況について

### 1. 会議の趣旨

本会議は、平成 25 年度の間伐等特措法の改正により特定母樹制度が導入されたことを契機とし、特定母樹等の早期普及に向けた取組を地域において推進するため、特定母樹の指定・増殖状況や性能、採種園・採穂園の整備状況等について、関係者間での情報共有を図るとともに、特定母樹等の開発や関連技術等に関するニーズを把握することを目的として、林木育種センター及び各育種場の主催により、平成 27 年度から育種基本区ごとに開催している。

今年度は、Web 会議等により開催した。

### 2. 参加者

林野庁、森林管理局、都道府県、認定特定増殖事業者、林業団体、森林総合研究所関係領域・支所、森林整備センター

### 3. 開催状況

育種基本区ごとの開催時期等は以下のとおり。全体でおよそ 300 名が参加。

#### (1) 北海道地区

時期等： 9 月 24 日（木） ※メールによる書面会議

#### (2) 東北地区

時期等： 10 月 5 日（月）（岩手県盛岡市）※集合会議と Web 会議の併用

#### (3) 関東地区

時期等： 7 月 22 日（水） ※Web 会議

#### (4) 関西地区

時期等： 9 月 29 日（火）～10 月 2 日（金） ※メールによる書面会議

#### (5) 九州地区

時期等： 11 月 12 日（木） ※書面配布会議

#### 4. 主な説明事項

- ・ エリートツリー等の開発や特定母樹の指定・普及に係る状況及びそれらの特性情報等
- ・ 特定母樹の試験植栽及び展示林設定に向けた協力依頼
- ・ 認定特定増殖事業者及び関係機関による取組状況

#### 5. 主な要望等

- ・ 採種園整備のための原種の計画的・安定的な供給をお願いしたい
- ・ 少花粉の特性を持つ特定母樹の開発・指定を進めて欲しい（特にヒノキ）
- ・ 従来の裸苗以外にコンテナ苗による原種苗木の配布をお願いしたい
- ・ 特定母樹等を含めた林木育種に関する技術指導をお願いしたい（特に、つぎ木等の講習会の開催、母樹の仕立て方等の効率的な採種園育成管理技術及び技術情報の提供）
- ・ 特定母樹の普及促進に向けて、品種情報をわかりやすく周知してもらいたい

#### 6. 開催状況



（東北地区）会議の様子



（関東地区）Web 会議の様子

理 事 会 資 料  
国 立 研 究 開 発 法 人  
森 林 研 究 ・ 整 備 機 構

## 今後の行事予定について

日 付	研究	整備	保険	行 事 名 等	場 所 等
12月7日	○			シンポジウム「山地の自然災害と森林科学」	新潟市内 (オンライン併用)
12月9日	○			熊田総務副大臣来訪	森林総合研究所
12月11日	○	○	○	国立研究開発法人審議会林野部会	農林水産省 (WE B会議併用)
12月11日	○			森林総合研究所関西支所 業務報告会	森林総研関西支所
12月15日	○	○		近畿北陸・中国地方業務連絡会	森林総研関西支所 (WE B会議)
12月17日～18日	○			森林総合研究所東北支所 業務報告会	森林総研東北支所
12月21日	○			森林総合研究所四国支所 業務報告会	森林総研四国支所
1月14日～15日		○		令和２年度第１回総務課長会議	森林整備センター
1月15日	○	○	○	第10回理事会	森林総合研究所
1月25日		○		令和２年度第３回事業運営会議	森林整備センター
1月25日			○	令和２年度第３回保険運営会議	森林保険センター
1月25日～26日		○		令和２年度第２回整備局長会議	森林整備センター



主要行事(令和2年11月13日～令和2年12月3日)

月 日	行 事 内 容	出 席 者
11月13日(金)	【共】第8回理事会	理事長、各理事、森林保険センター所長、両監事
17日(火)	【共】監査法人とのディスカッション	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、育種事業・森林バイオ担当理事、森林業務担当理事、法令遵守担当理事、森林保険センター所長、両監事
19日(木)	【研・育】第2回研究企画・運営会議	理事長、理事(企画・総務・森林保険担当、研究担当、育種事業・森林バイオ担当)、監事
"	【共】機構評議会	理事長、各理事、森林保険センター所長、両監事
20日(金)	【共】機構会議・支所長・育種場長・整備局長等会議	理事長、各理事、森林保険センター所長、両監事
"	【研】地域情勢交換会議	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、研究担当理事
24日(火)	【研】日刊木材新聞社代表取締役社長来訪	理事長、企画・総務・森林保険担当理事、研究担当理事、平川監事
25日(水)	国立研究開発法人協議会運営課題分科会(Web)	研究担当理事
27日(金)	【研】シンポジウム「ポストコロナの社会と森林」	理事長、研究担当理事
12月3日(木)	【研】フィンランド自然資源研究所 MOU調印	理事長
"	【研】中華人民共和国 浙江農林大学 MOU調印	理事長

※ 【研】: 森林総合研究所、【育】: 林木育種センター、【整】: 森林整備センター、【保】: 森林保険センター、【共】: 共通の行事 の略